

庁議の概要

開催日 令和2年3月24日（火）

◎項目

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

◎内容

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

各部署等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部署等による概要説明及び協議が行われた。

＜主な協議の概要＞

○ 大阪医科大学と高知県との連携のための基本協定締結式について

（健康政策部）

大阪医科大学とこれまで3度協定を結び、嶺北中央病院とくぼかわ病院に医師を派遣していただいております。本年3月で現協定の期間が切れることから、4度目の協定を結ぶものである。大阪医科大学は、大阪薬科大学と法人統合し、間もなく（令和3年度に）大阪医科薬科大学となる予定。夏には大阪医科大学の医学部生や看護学部生、薬科大学の薬学部生などが本県で実習などを行っている。引き続き地域の医療に支援をいただけるよう取り組んでいく。

○ オリンピック関連について

（文化生活スポーツ部）

オリンピックが延期になるとの話が浮上している。聖火リレーや事前キャンプへの対応など計画を練り直さなければならない事態も想定される。関係機関と連携し、また情報収集にも努めながら、しっかりと取り組んでいく。

○ 新型コロナウイルス感染症対策融資制度説明会について

（商工労働部）

3月25日から3日間、新型コロナウイルス感染症対策融資制度の説明会を、地域福祉部と連携して実施する。国の制度や厚労省の雇用調整助成金、福祉関係資金などについて、市町村や商工会議所、商工会、金融機関を対象に県内6カ所で行う。また、説明会には地域本部にも参加していただき、事業者からの問い合わせに対応できるように仕組みにしたい。今後も関係部局と連携しながら、しっかりと取り組んでいく。

○ 知事

2月議会も無事に終了し、提案した議案についても可決いただき、また人事異動も発表した。今からは新年度のスタートに向け、今年度の締めくくりの業務、準備に抜かりなく取り組むようお願いしたい。

新型コロナウイルス感染症対策については、県民や事業者の皆さまの声や議会での議論などを踏まえ、県としても追加で補正予算を出すなどしたところ。今後、より大きな経済財政対策となると、国の力が必要となる。このため、国に対し、緊急の提案、要望活動を行うこととしている。

現在、県内では新型コロナウイルスの新たな感染者は発生しておらず、一定落ち着いたようにも見えるが、一方で、全国的、国際的に見ると、オリンピックの延期の動きなど、経済問題も含めて長期化することは覚悟しなければならない。このまま県内で感染者が発生しないことが一番望ましいが、人の行き来がある以上、現実問題として全

く発生しないということは難しいことかも知れない。このため、仮に感染者が出ても重症化しない対策や医療崩壊とならない対策など、先手を打った対策をイメージし、調整しておくことが大切である。

さらに、経済面においても、感染予防の対策を取りながらも過剰に萎縮をすることなく、正常な経済活動ができるようなお手伝いをしていただかなければならない。

引き続き、関係機関等と連携し、しっかりと取り組むようお願いする。